

Lawton 血管ストリッパ

*【警告】

1. 本品使用時及び取り外し時の感染に十分注意すること。
[血液からの微生物感染の可能性があるため]
2. 本品は未滅菌のため、使用前に必ず洗浄及び滅菌を行うこと。
[本品は未滅菌で、再使用可能であるため]
3. 本品の滅菌にはオートクレーブ(蒸気滅菌)法を推奨する。

*【禁忌・禁止】

1. 本品を曲げ、切削、打刻(刻印)等の二次的加工(改造)をすることは、折損等の原因となるので、絶対に行わないこと。[本品の性能が維持できなくなるため]
2. 本品の動作に異常がある場合には使用しないこと。[思わぬトラブルの原因になるため]
3. 本品の使用にあたり本添付文書を事前に熟読すること。

*【形状・構造及び原理等】

1. 形状及び構造
本品の形状、構造は以下の写真のとおり。



2. 原材料
ステンレス鋼、ポリウレタン
3. 原理
静脈瘤等のストリッピング手術(血管の抜去)に用いる。血管に挿入し引き抜くことにより、血管の端から端又は一部を切除する。

*【使用目的又は効果】

本品は、血管の端から端又は一部を切除するために用いる手術器具である。

*【使用方法等】

1. 使用前
 - 1) 本品は未滅菌品であり、必ず洗浄及び滅菌を行ってから使用すること。
滅菌方法: 高圧蒸気滅菌(オートクレーブ)
滅菌条件: 134°C、2.2気圧(3 bar)、5~20分間
 - 2) 本品の部品に緩みがあるときには使用しないこと。
2. 使用方法
 - 1) 本品先端部を切開部から挿入する。
 - 2) 適切なサイズのストリッピングカップ(オリーブ)を選択し、取り付ける。
 - 3) 挿入した本品を抜去することにより、血管の端から端又は一部を切除する。
3. 使用後
 - 1) 血液、体液等をきれいに流水で洗い流すこと。
 - 2) 洗浄後は乾燥させてから保管すること。
 - 3) 本品は繰り返し使用する機器であるため、1. 1) の方法により再滅菌を行う。

*【使用上の注意】

1. 使用前の注意
 - 1) 使用前に必ず高圧蒸気滅菌を行い、滅菌されていることを確認してから使用すること。
 - 2) 使用前に、汚れ、キズ、曲がり、歯の損傷、可動部の動き等に異常がないか点検すること。不具合が発見された場合は使用しないこと。
2. 使用後の注意
 - 1) 洗浄装置(超音波洗浄器等)で刃物の洗浄を行う際は刃物に他の器具が接触しないようにすること。

- 2) 使用後は、付着している血液、体液、組織片等が乾燥しないよう、直ちに洗浄すること。
- 3) 塩素及びヨウ素系の消毒液は腐食の原因となるので使用を避けること。使用中に付着した場合には水洗いをする。

*【保管方法及び有効期間等】

1. 本品は、高温・高湿を避け、塵やほこりのない清潔な場所に保管すること。また水濡れや直射日光は避けるよう細心の注意を払うこと。
2. 本品は、保管の際、変形や損傷の原因となりうる硬い物への接触や、衝撃を避けるよう注意を払うこと。
3. 保管、移送の際には衝撃を与えないようにすること。
4. 保管にあたっては、洗浄をした後、腐食を防ぐために保管期間の長短に係わらず必ず乾燥をすること。
5. 滅菌済みのものを保管するにあたっては、再汚染を防ぐため清潔な場所に保管するとともに、保管期間の管理をすること。

*【保守・点検に係る事項】

1. 日常点検及び使用前点検により、正常に作動することを確認すること。
2. 使用後は速やかに洗浄すること。
3. 洗剤は中性洗剤(pH 7-8)を使用すること。
4. クレンザー(磨き粉)や金属タワシで本品の表面を磨かないこと。表面に擦過傷を生じ腐食の原因となる。
5. 洗浄装置(超音波洗浄装置、ウォッシャーディスインフェクタ等)で洗浄するときは、先端部同士が接触して損傷することがないように注意すること。
6. 洗剤の残留がないよう十分にすすぎ、仕上げすぎには浄化水(濾過、蒸留、脱イオン化等)を使用することを推奨する。
7. 洗浄後は腐食防止のため、直ちに乾燥させること。
8. 水溶性潤滑剤は高圧蒸気滅菌に使用可能なものを選択すること。器具全体に塗布してはならない。
9. 滅菌を行う場合は乾燥状態を確認した上で行うこと。十分に乾燥していない場合、滅菌不良が発生する可能性がある。
10. 本品に汚れ、変形、キズ、先端部の欠損、その他の機能の低下、異常がある場合は、新しい商品と交換すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: 株式会社バイタル

Tel: 03-3458-1261

外国製造業者: LAWTON GmbH & Co. KG

国名: ドイツ連邦共和国